

株式会社ゴールドワイン×砺波木材組合×南砺市×富山県

株式会社ゴールドワインは、「PLAY EARTH PARK NATURING FOREST」の建築物に県産材を積極的に利用し、人と自然が共生しながら持続可能でウェルビーイングが向上した社会の実現を図るため、砺波地区木材組合、南砺市及び富山県と協定を締結しました。

県産材の利用に関する建築物木材利用促進協定



協定締結日：令和6年12月26日
有効期間：協定締結日～令和10年3月31日まで
対象区域：富山県

▶ (株)ゴールドワインの木材利用の促進に関する構想

- ・2027年に開園を予定している「PLAY EARTH PARK NATURING FOREST」を建設するにあたり、県産材を活用することにより富山県林業の振興に貢献していく。
- ・富山県産のFSC認証木材の活用を心掛け、富山県が目指す人と自然が共生しながら、持続可能でウェルビーイングが向上した社会に貢献していく。

▶ 砧波地区木材組合の木材利用の促進に関する構想

- ・「PLAY EARTH PARK NATURING FOREST」を建設するにあたり、木材利用を促進するため県産材の安定供給を行うとともに、富山県が目指す人と自然が共生しながら、持続可能でウェルビーイングが向上した社会の実現に貢献していく。

▶ (株)ゴールドワインの構想の達成に向けた取組の内容

- ・2027年に開園を予定している「PLAY EARTH PARK NATURING FOREST」を建設するにあたり、建築物の構造や内装、什器等の備品類に県産材を活用する。
- ・使用木材については、富山県産のFSC認証木材の活用を心掛け、国際的な環境認証の取得を目指す。
- ・県産材を含む木材利用の意義やメリット等について、積極的に情報発信する。

▶ 砧波地区木材組合の構想の達成に向けた取組の内容

- ・「PLAYEARTHPARKNATURINGFOREST」を建設するにあたり、あらかじめ組合員を中心とする伐採～製材・加工の供給体制を整え、施設等の建設で求められる品質や量の合法伐採木材、FSC認証木材を適時に供給するよう努める。
- ・地元の力で「伐って、使って、植えて、育てる」を形作り、移動距離の少ない県産材の力でカーボンニュートラルを実現する。

▶ 構想の達成のための南砺市及び富山県による支援

- ・木造建築に関する技術的助言や木材調達等の情報支援を行う。
- ・協定に基づく(株)ゴールドワイン、砧波地区木材組合の取組を優良事例として積極的に広報する。